

The Chuusankan Times

藤枝市中山間地域発、人、コト、モノ、アート News

今、北の中活が熱い！

移住支援団体「Rashiku」が市長を表敬訪問

～団体名称変更と昨年度活動について報告～

8月2日、移住支援団体「Rashiku(らしく)」が市長を表敬訪問しました。

これまで、「さとやママ」の名称で活動してきた同団体が6月に名称変更したことを受け、昨年度の活動報告とあわせて訪問しました。

中山間地域に移住した母親らで組織された移住支援団体「さとやママ」は、市から令和2年4月より移住・定住にかかる相談業務等の委託を受け活動してきましたが、今後の更なる移住を促進するべく、性別や立場を超え、幅広く支援の和を広げていきたいという思いのもと、名称変更に至りました。

会長の谷ロジョイ氏は「コロナ禍を経て、移住のニーズはより幅広くなっている。さまざまな方の協力を得ながら移住に繋げていきたい。また、住み続けていただけるよう、定住支援にもより一層注力したい。」と話し、市長は今後の活動にも期待を寄せました。

移住を希望する方が自分らしい暮らしを実現できるよう、移住等の経験やネットワークを活かし、寄り添いながら移住を支援します。中山間部への移住を希望する方がいましたら、ぜひ、ご相談ください。



市長表敬訪問の様子



「Rashiku」Instagramアカウント
ご相談はダイレクトメッセージから



市 HP「Rashiku」活動紹介ページ